

クルマを ビジネス・地域の 電源へ

Vehicle to Grid



Vehicle to Building



系統連系型



EVパワー・ステーション®

ピークカットで
電気料金を
低減

ピークシフト
による
インセンティブ

電気自動車の
活用による
社会貢献

非常時の
停電対策に
(BCP)

VPP
(バーチャルパワープラント)
にも対応

■ V2G (Vehicle to Grid) とは、電気自動車を電力系統に連系し、車と系統との間で電力の相互供給をする技術やシステムを言います。
■ V2B (Vehicle to Building) とは、車とビルの間で電力の相互供給をする技術やシステムを言います。

WPC(ワークスペース・チャージング)でEVパワー・ステーション®を活用

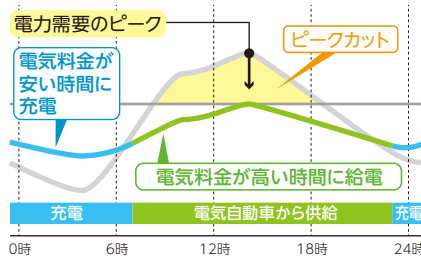
WPC(ワークスペース・チャージング)とは、企業が職場にEV充電器を設置し、電気自動車の普及を図るプロジェクト。EVパワー・ステーション®を設置し、必要に応じて社用車や従業員の電気自動車から給電し、社内で電力を利用することも可能です。非常時や環境への対策として社会に貢献できます。

コスト削減につながるピークカット

昼間の電力使用量の多い時間帯に電気自動車に蓄えられた電力を使用し、ピークカットを実行することで、基本契約料金を従来よりも低減することができます。太陽光発電でつくった電力も活用すれば、さらにピークカットに貢献できます。

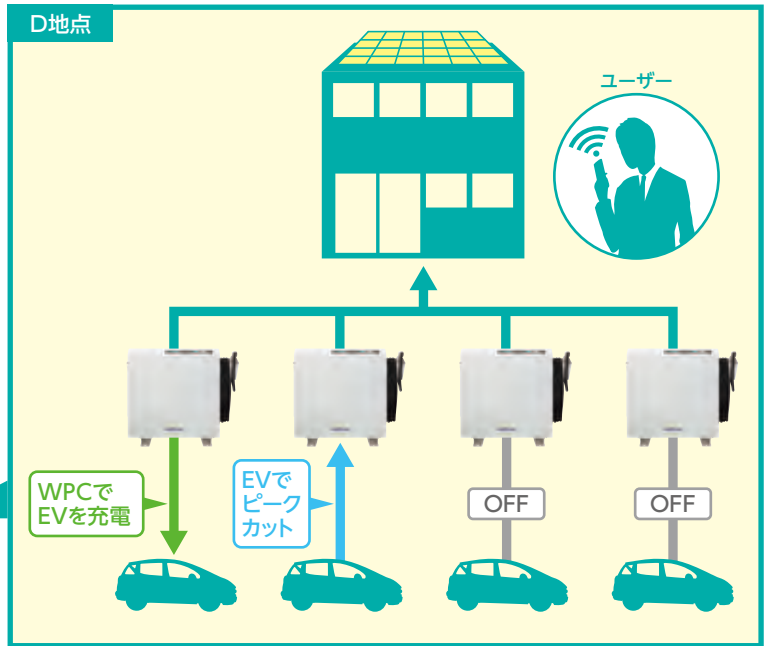
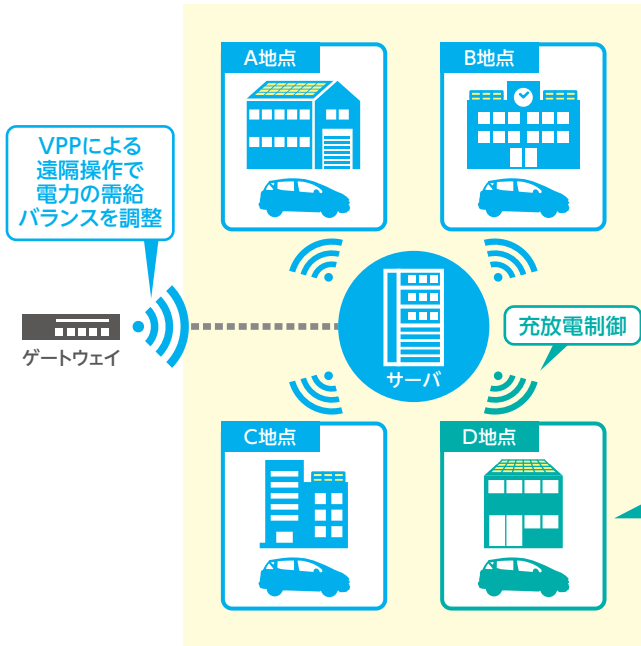
- ピークカットとは…再生可能エネルギーの使用や節電をすることにより、電力の使用量そのものを低減することです。

※グラフは経産省HPを基にイメージとして作成。



将来はVPP(バーチャルパワープラント)への参画も

電力をつくる側と使う側の需給バランスを調整するVPP。各地点のEVパワー・ステーション®をネットワークで接続することで、通常時も非常時も電気自動車や太陽光発電からの供給を広く役立てることが出来ます。



EVパワー・ステーション®の便利な機能

- 電力システムとの連系で同時給電が可能
- 停電時は電気自動車からの電力を使用
- スマートフォンで簡単に遠隔操作
- 倍速充電機能でスピーディーな充電

型番	VCG-666CN7
外形寸法	W809 × H855 × D337mm(突起部含まず)
本体質量	約91kg(7.5mケーブル)
系統側入力	単相3線式、AC100/200V
充電部出力電力	6kW未満
放電部出力電力	系統連系時6kW JET取得予定 自立出力時6kVA
IP等級	IP36
設置環境	屋外、標高2,000m以下、-20℃～+40℃
運転時騒音	約45dB
操作・表示	操作:本体メンブレンスイッチ 表示:本体7セグ表示 及び専用スマートフォンアプリケーションによる操作・動作状況確認
遠隔制御	ECHONET Liteコマンド実装



安全に関するご注意

●ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みください。ご不明な点は予めお買い上げの販売店またはご工事会社にご相談のうえ、正しくご使用ください。●人命に直接かかる医療機器などへの接続は絶対にしないでください。●挿込み型心臓ペースメーカー及び挿込み型除細動器(ICD)を使用している方は、充電中、給電中の機器本体部からの電磁波がペースメーカー、ICDの作動に一時的な影響を与える場合がありますので使用しないでください。●充電中、給電中の本製品に近づかないでください。なお、不用意に近づいた場合には、立ち止まらずに速やかに離れてください。●機器本体部及び充放電コネクタに密着するような姿勢はとらないでください。●本製品を操作する必要がある場合は、他の方へお願いしてください。詳細は一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会のホームページをご確認ください。●本機を本来の充放電以外の用途に使用することは危険ですで行わないでください。

商品改良のため仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上 〒604-0845
http://www.nichicon.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

お客様相談室

☎0120-215-023(フリーダイヤル)



販売店

受付時間: 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (土・日・祝日・休業日は除く)